

(表2)就労支援事業製造原価明細書

□就労支援事業の年間売上高が5,000万円を超える事業所

☑就労支援事業の年間売上高が5,000万円以下であるが、製造業務と販売業務に係る費用を区分している事業所

事業所名 マヤファーム

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

(金額単位:円)

勘定科目	合計	農作業	
I 材料費			
1. 期首材料棚卸高	0		
2. 当期材料仕入高	4,065,333	4,065,333	
計	4,065,333	4,065,333	0
3. 期末材料棚卸高	0		
当期材料費	4,065,333	4,065,333	0
II 労務費			
1. 利用者賃金	19,437,067	19,437,067	
2. 利用者工賃	0		
3. 就労支援事業指導員等給与 ※	0		
4. 就労支援事業指導員等賞与引当金繰入 ※	0		
5. 就労支援事業指導員等退職給付費用 ※	0		
6. 法定福利費	441,719	441,719	
当期労務費	19,878,786	19,878,786	0
III 外注加工費	0		
(うち内部外注加工費)	(0)		
当期外注加工費	0	0	0
IV 経費			
1. 福利厚生費	0		
2. 旅費交通費	0		
3. 器具什器費	0		
4. 消耗品費	0		
5. 印刷製本費	0		
6. 水道光熱費	0		
7. 燃料費	43,932	43,932	
8. 修繕費	357,101	357,101	
9. 通信運搬費	0		
10. 会議費	0		
11. 損害保険料	0		
12. 賃貸料	0		
13. 図書・教育費	0		
14. 租税公課	0		
15. 減価償却費	0		
16. 雑費	0		
当期経費	401,033	401,033	0
当期就労支援事業製造総費用	24,345,152	24,345,152	0
期首仕掛品棚卸高	1,000,000	1,000,000	
合計	25,345,152	25,345,152	0
期末仕掛品棚卸高	2,304,000	2,304,000	
当期就労支援事業製造原価	23,041,152	23,041,152	0

※ 「就労支援事業指導員等」は、指定基準を超えて専ら就労支援事業に従事するものとして雇用している従業員で、公費(訓練等給付費)で評価されている職員は、「福祉事業会計」で処理する。

※ 必要に応じて、勘定科目を追加のこと